



# RUNNER

Vol.22

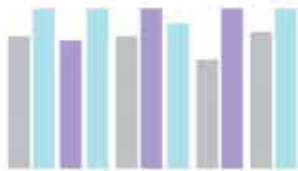


◆目次◆

活動の現場.....	2
渡り～鳥の不思議～.....	4
足環Project!!.....	5
2014年度活動報告・ 2015年度活動予定(案).....	6
研修生の募集.....	9
インフォメーション.....	10

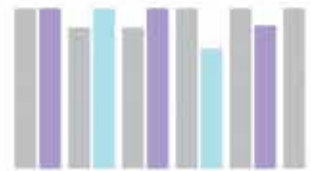
hira.





# 活動の現場

このコーナーでは普及啓発活動やイベントなどに参加したボランティアがその体験をもとにレポートしています。



## 傷病舎大掃除 報告

昨年12月13日冬の晴天の中で毎年恒例の傷病舎大掃除を行いました。厳しい寒さの中での作業になりましたが、20名以上の参加がありました。

参加者はいくつかの持ち場に分かれて、普段掃除できないところを中心に作業をしました。フライングケージの上の落ち葉の片付け、傷病舎周りの落ち葉の片付けやガラス窓、網戸、ブラインド、クーラーの掃除などいろいろ行いました。それに毎日行っている動物の世話（掃除や食事）もあります。また恒例のトン汁を作る作業もありました。9時から作業も、皆さんで分担したり協力したりで手際よく行き12時にはなんとか終了しました。動物たちには、傷病舎の中で気持ちよく過ごして、一頭一羽でも多く野生に復帰してもらいたいと思いました。12時からの昼食会は、トン汁と漬物や果物やサラダなどいろいろな差し入れがあり豪華で楽しいひと時となりました。大掃除に参加の皆さん、大変お疲れ様でした。

### Special Thanks!!



毎年恒例の「豚汁」ですが、いつもたくさんの食材の差し入れで作られています。今年はどう〜と紹介！ 高級豚肉・大根・里芋・ネギ・人参・卵・洋梨・おかし・飲み物などなど。差し入れて下さった方は〜レストラン「アミューズメント」の寒河江さん（お店に募金箱を置いて下さり、いつも普及啓発にご協力くださりありがとうございます）、野生動物救護ボランティアのみなさま、栃木で農業に励む若き青年、センター職員のみなさま。本当にありがとうございます。そして、豚汁部隊（調理班）主婦歴数十年（？）の腕、三つ星レストランにも劣らず！今回は参加できなかった方、今年12月の大掃除、ぜひ参加してみてください。気持ちのいい汗のあとに、自慢の豚汁が待っています。



## くずはの家、羽根標本講座 報告

秦野市のくずはの家から私たちの会に羽根標本づくりの作り方を教えてほしいとの依頼がありました。秦野市のイベントで私たちの会が作った羽根標本を見ての依頼のようです。私たちも試行錯誤の中での作品なのであまり自信はなかったのですが、それでもという事で伺いました。くずはの家は以前にも行ったことはあるのですが、くずはの広場の中にあり、自然がとても豊かな森の中に建物があります。

1月17日くずはの家の鳥チームの方々がすでに10人ほど集まっていたらしゃいました。皆様鳥の羽には大変興味を持っておられました。まず、3つの班に分かれてもらいそれぞれが担当について始めました。鳥は、コジュケイ、ツグミ、シメです。はじめに鳥の写真を撮り、ノギスを使って鳥の計測をします。全体の大きさ、翼の長さ、くちばし、足の関節から指の付け根までの骨の長さ（?）、などを計測してよいよ羽を抜く作業に入ります。雨覆いから順に抜いていきます。それぞれの部署が分るように紙などに飛ばないように順番に置いていき、それらをきれいにレイアウトをしながら貼っていきます。

レイアウトはそれぞれの班の特徴などが出て面白かったです。片方の羽が終わると反対側の羽の作業に入り、尾羽、下尾筒、上尾筒、頭、お腹、とその他に特徴があればその羽を抜いて貼っていきます。かなり根気のいる作業





ですが、皆でやっているといろいろ勉強になります。一人でずっとやっているとう、どういわけか暗くなる作業です。一見、残酷のように思えますが、保護されて治療の甲斐なく死んでしまった鳥たちを羽根標本で残すことによって、羽の仕組みや、役割、また野外での羽根を拾ったときの鳥の種類の同定など皆が学べるのがたくさんあるのではと思っています。作品は3組がそれぞれ個性豊かに出来上がりました。

参加された方々も鳥に詳しいので大変熱心に取り組んでいました。私たちの技術がお役に立てたかなと思っています。

これからももっと良い作品になるよう取り組んでいただけたら嬉しいです。

ブログでも紹介されてます。他の写真もありますのでよかったですら見て下さいね。



## 探鳥会 ～早戸川林道～ 報告

1月24日に探鳥会を宮ヶ瀬の早戸川林道で行いました。やや曇り空の寒い朝9時にビジターセンター前に集合したのは、参加者の6名です。林道は例年雪の残っていることが多いのですが、水たまりの凍っているところはありましたが今年は雪はありませんでした。林道に入るとすぐ野鳥が現れて観察が始まりました。次から次と現れてなかなか歩が進みませんでした。30種の野鳥が観察できたのですが、カモなどの水鳥が多く見られなかったことが残念でした。目的地の橋までたどり着くのに3時間近くかかってしまいました。ベニマシコやウソやルリビタキは何度も観察できました。午後1時ごろに戻り、温かい食事をいただき皆さん満足な様子でした。

### 確認できた野鳥

アオゲラ、アオサギ、アオジ、ウソ、エナガ、カケス、カシラダカ、ガビチョウ、カヤクグリ、カワウ、カワラヒワ、キジバト、コガラ、コゲラ、シジュウカラ、ジョウビタキ、シロハラ、スズメ、ソウシチョウ、ツグミ



## 野鳥の羽勉強会「たかが羽、されど羽」 報告

2月15日に野鳥の研究者であり、救護の会会員でもある藤井幹さんを講師としてお招きして、野鳥の羽根についてお話していただきました。当日は34人の方が参加してくださいました。その中には先日、羽標本作製のお手伝いに伺ったくず葉の家の方たちもいらっしゃいました。

お話の内容は、基本的な羽根の構造、羽根の形態に特徴がある野鳥、顕微鏡でみるミクロな世界のお話までたっぷり羽の魅力や不思議について知る事ができました。特に藤井さん所蔵の羽根コレクションがすごかったです。形が変わった羽根、とても大きな羽根、羽根をあしらった民芸品など普段手に取ったり、目に見えない貴重なものを皆さん興味津々で見っていました。

この勉強会を通じて、野鳥をもっと身近に感じてもらえたら、幸いです。

以下、感想を一部紹介します。

- ・たくさんの実物標本を使って説明していただいたので、種や部位による羽毛の違いがよく分かりました。顕微鏡での観察にも挑戦してみようと思います。
- ・羽根に関しては第1人者である藤井さんのお話は、大変有意義でした。野鳥は観ても羽根のことを詳しく知る機会があまりなかったので、目からウロコでした。たかが羽根、されど羽根。救護の会の方と知り会えて今回の講演も知りました。これからの野鳥観察の視点が変わると思います。今日はありがとうございました。
- ・とても分かりやすかったです。顕微鏡レベルの話になると日常で活かすことは難しい気もしますが…。落ちて羽根に意識が向くようになります。
- ・羽根の基本から識別までの話とても参考になりました。多数の展示品等初めて見る物ばかりでとても楽しい講習でした。



## 渡り ～鳥の不思議～

まだまだ風は冷たいですが、日の暖かさに春を感じられるようになってきました。ツバメやアオバズクなど、南から渡ってき夏鳥たちが見られる季節になりました。このページでは、この「渡り」についてご紹介します。

### 「渡り鳥」の種類

渡り鳥にはよく知られている「夏鳥」と「冬鳥」のほかに、別の場所へ渡る途中で立ち寄っていく「旅鳥」、日本国内を移動する「漂鳥」(ひょうちょう)、普通は日本に来ないけれど、何かの原因で来てしまった「迷鳥」があります。

日本は大陸の端に位置する島国なので利用する渡り鳥がとても多く、国内で見られる鳥の70%ほどが渡り鳥です。



ツバメ

皆さんもよくご存じの夏鳥です

### なぜ渡りをするの？

渡り鳥たちは毎年日本にやってきますが、その道のりは楽ではありません。彼らが大変な苦勞してまでやってくるのは、渡りをする時期のふるさとよりも日本のほうが過ごしやすく、餌がたくさんあるからです。

夏鳥は子育てもしていきませんが、冬鳥の場合は越冬先で相手を見つけて、帰ってか

ら繁殖します。

### どこから来るの？

鳥たちはいろいろなところからやってきます。夏鳥は東南アジアから、冬鳥はシベリアあたりから来るものが多いようです。

長旅の間、いろいろな敵に出くわすので、通りかかる地域に住む鳥の言葉を覚えて身を守っている、という研究報告もあります。



渡り鳥のルート

こんなに遠くから旅してきます

毎年、季節になるとやってきて私たちに楽しませてくれる渡り鳥ですが、近年は生息環境の悪化や気候の変動などに苦しめられています。人も鳥も住みよい環境を作るため、一人一人が行動しなければならぬと感じます。



# 足環 Project!!

## 足環プロジェクトとは？

足環を付けた放鳥個体を野外で発見もしくは再捕獲等することで、その個体の生存年数、移動範囲・距離などを知るための活動です。

### 2014年12月～足環を付けて放された鳥たち

足環番号	種類	放鳥月	放鳥場所
D7	トビ	12月	茅ヶ崎市
D8	トビ	12月	小田原市
D9	キンクロハジロ	12月	茅ヶ崎市
E0	オオコノハズク	12月	山北町
E1	ハイタカ	1月	平塚市
E2	オオコノハズク	2月	横浜市
E3	キンクロハジロ	1月	相模原市
E5	オオコノハズク	3月	愛川町
E6	オオコノハズク	3月	中井町
E7	セグロカモメ	3月	小田原市



E1 ハイタカ



E7 セグロカモメ



E5 オオコノハズク



E3 キンクロハジロ

★左足に赤い足環をつけた鳥を見かけたら下記までご連絡下さ

NPO 法人 野生動物救護の会

TEL 0463-75-1830 e-mail : [wildrelief@kanagawa-choju.sakura.ne.jp](mailto:wildrelief@kanagawa-choju.sakura.ne.jp)

または 神奈川県自然環境保全センター 自然保護課 TEL 046-248-6682

鳥の詳しい情報はこちらに載せています。  
ブログ URL : <http://blog.goo.ne.jp/yaseidobutsu-kyugo>

# -2014 年度活動報告・2015 年度活動予定(案)-

新年度になり新しい活動が始まろうとしています。2014 年度は野生動物救護の会の活動にご協力いただきありがとうございました。2015 年度も野生動物救護のため会の活動を充実していきたいと思っています。間もなく総会が行われます。その場では活発に議論していただきたく、その資料となる前年度の活動報告と今年度の活動予定をこの場で提案しますのでご検討をよろしくお願いいたします。

## 2014年度 NPO 法人野生動物救護の会 活動報告

### 1. 傷病鳥獣救護の直接的活動

傷病鳥獣の救護ボランティア	通年	自然環境保全センター
M プロジェクト 猛禽類のリハビリ	通年	プロジェクト参加者自宅

### 2. 救護ボランティアを養成する活動

野生動物救護ボランティア講習会	6/21、6/22	自然環境保全センター
-----------------	-----------	------------

### 3. 主に会員を対象とした啓発活動

探鳥会 石砂山ハイキング	4/20	石砂山
冬の野鳥	1/24	早戸川林道
講演会 羽勉強会「たかが羽、されど羽」	2/15	自然環境保全センター
羽根標本等の標本作成	年数回	自然環境保全センター

### 4. 主に市民を対象とした啓発活動

展示会 「傷ついた野生動物たち」パネル展示	5/3~5/6	MARK is みなとみらい
「傷ついた野生動物たち」パネル展示	7/1~9/28	自然環境保全センター
「傷ついた野生動物たち」パネル展示	8/1~8/28	秦野市立図書館
体験型イベント 「傷つく野鳥たち」	5/6	MARK is みなとみらい
「野鳥のための巣箱を作ろう」	11/29	MARK is みなとみらい
動物フェスティバル 2014 in 西湘	10/5	小田原アリーナ
環境フェスティバル	10/26	厚木中央公園
ジャパンバードフェスティバル 2014	11/1~11/2	我孫子市手賀沼親水公園
第 35 回秦野市民まつり、	11/3	秦野市中央運動公園周辺
東京農業大学「ボランティア論」講義	4/15	東京農業大学厚木キャンパス
中央動物専門学校動物看護研究科		
「ボランティア活動の実際」紹介	12/2	自然環境保全センター
環境教育 放課後教室	5/23	厚木市立相川小学校
野生動物救護に関する環境教育	9/19	伊勢原市立高部屋小学校
厚木市立清水小学校の環境教育	10/16	七沢自然ふれあいセンター
夏休み子ども体験教室（野生動物を学ぶ）	8/2	自然環境保全センター
春休み子ども体験教室（わくわく野鳥探検隊）	3/28	自然環境保全センター
羽根標本講座	1/17	秦野市 くずはの家

## 5. 情報発信的活動

会報誌 RUNNER の発行 Vol. 19	4/21	
Vol. 20	9/16	
Vol. 21	12/25	
ホームページの運営 会員への情報発信	通年	野生動物救護の会事務局

## 6. 調査・観的な活動

秦野市立図書館衝突調査（毎月最終金曜日に実施）	4月～3月 12回実施	秦野市立図書館
樹洞性哺乳類・鳥類調査	通年	自然環境保全センター
足環プロジェクト 18羽を放野	通年	神奈川県内各所
ボランティア団体活動助成事業 「神奈川県自然環境保全センターでのリハビリ効果及び放野適期の検証」	通年	自然環境保全センター

## 7. 関係団体との協働的活動

丹沢大山ボランティアネットワーク総会	4/12	自然環境保全センター
傷病鳥獣保護連絡協議会	1/20	横浜市

## 8. 運営的活動

NPO 法人 野生動物救護の会定期総会	5/17	自然環境保全センター
救護の会の事務的管理（名簿・会費・物品など）	通年	野生動物救護の会事務局
野生動物救護の会の理事会・スタッフ会議	随時	自然環境保全センター
イベント用グッズ作製	7/21、9/21、11/25	自然環境保全センター
懇親会	5/17	清川リバーランド
傷病舎大掃除及び豚汁大会	12/13	自然環境保全センター

## 2015年度 NPO 法人野生動物救護の会 活動予定

### 1. 傷病鳥獣救護の直接的活動

傷病鳥獣の救護ボランティアの推奨	通年	自然環境保全センター	
Mプロジェクト（猛禽類のリハビリ）	通年	プロジェクト参加者自宅	

### 2. 救護ボランティアを養成する活動

野生動物救護ボランティア講習会	6/20 6/21	自然環境保全センター	
-----------------	-----------	------------	--

### 3. 主に会員を対象とした啓発活動

探鳥会	年数回	近隣各所	
講演会	1～2回	自然環境保全センター	
羽根標本等の標本作成	年数回	自然環境保全センター	

### 4. 主に市民を対象とした啓発活動

各種イベントへの参加 (ジャパンバードフェスティバル、動物フェスティバル、秦野市民まつり、その他のイベント)	各期日	各イベント会場	
各種要請による講演	随時	各会場	
環境教育 学校からの要請による環境教育	随時	各学校等	
夏休み子ども体験教室（野生動物を学ぶ）	8/1	自然環境保全センター	
春休み子ども体験教室（わくわく野鳥探検隊）	春休み	自然環境保全センター	
足環プロジェクトに関する企画展示	3月～4月	自然環境保全センター	
絵本製作	通年	県内動物病院に配布予定	

### 5. 情報発信的活動

会報誌 RUNNER の発行	年3回		
ホームページの運営 会員への情報発信	通年	野生動物救護の会事務局	

### 6. 調査・観光的な活動

秦野市立図書館衝突調査	月1回程度	秦野市立図書館	
樹洞性哺乳類・鳥類調査	通年	自然環境保全センター	
足環プロジェクト	通年	自然環境保全センター	

### 7. 関係団体との協働的活動

丹沢大山ボランティアネットワーク総会	4/11	自然環境保全センター	
傷病鳥獣保護連絡協議会	未定	未定	

### 8. 運営的活動

NPO 法人 野生動物救護の会定期総会	5月30日	自然環境保全センター	
救護の会の事務的管理（名簿・会費・物品など）	通年	野生動物救護の会事務局	
野生動物救護の会の理事会・スタッフ会議	随時	自然環境保全センター	
傷病舎大掃除及び豚汁大会	12月	自然環境保全センター	



森田先生からセミナーのお知らせをいただきました。  
興味のある方はぜひ参加してみてください。

## 研修生の募集

### 2015年夏季野生動物保護(臨床医学・看護)セミナー

- ◆趣旨:「野生動物の治し方や看護を学びたい」との希望で始めて23年目(1年休講)、911名が修了、昨年は体調不良で期間短縮をして実施したが恐らく今年でファイナルとなるでしょう。野生動物のレスキューを中心に、動物&自然施設での研修、自然観察を通して自然環境全体のことも学んでいただく、ユニークな環境獣医学教育(米国のInviroVet)。
- ◆目的:野生動物や自然に関心ある学生や一般の方に、野生動物保護(傷病保護/希少種保護)の実際を教育、国際的な感覚を身に付け生命の尊さと自然の大切さを学んでもらうこと。
- ◆対象、定員:獣医系学生(原則として3年生以上)、動物看護・動物&環境系学生(高学年)、獣医師、動物看護師、そして一般の方。定員20名(超過の場合は選考)。
- ◆期間:8月7日(金)~8月28日(金)の3週間、金曜と火曜日スタートの班に分けて、7泊8日の1週間を1クールとする。
- ◆セミナーの内容
  - a) 講義~野生動物&自然、野生動物の医療&看護(捕獲/保定、診断、検査、治療、注射、外科的処置/給餌/リハビリ、野生復帰)、希少種保護、ヒグマ/エゾシカ、道東の歴史&生活ほか。
  - b) 実習~生体:保定、経口補液、強制給餌、採血、血液簡易検査ほか。遺体:鳥の体、注射法、接骨&包帯法などの処置、計測、解剖等。
  - c) 作業~保護中の動物の世話(餌やり、糞出し他)、小屋の修理、草むしり等。
  - d) 施設研修~標津サーモン科学館、“オオカミの森”ネイチャースクール。
  - e) 自然観察 i)野付半島~ネイチャーセンター・遊歩道、ii)釧路湿原~温根内ビジターセンター・木道、釧路市動物園、釧路湿原野生生物保護センターetc. iii)探鳥会(予定)
- ◆受講料:27,000円(布団代、光熱費、入園/館料、車代、教材費等の実費、講師料の一部)
- ◆宿泊/生活:1班4名を原則(2~3名の簡易宿泊4棟)、各自の負担---共同買物&自炊、銭湯(温泉)、コインランドリーなど/一日千円程度。
- ◇交通アクセス:中標津空港(中心街まで10分)へは羽田1便、札幌千歳3便、全日空系が運行。札幌~中標津の夜行直行バスが格安便利。JRや路線バスの利用は不便。
- ◇テキスト、単位:「野生動物のレスキューマニュアル(文永堂出版、7,140円)」を使用して持参を(こちらで1割引購入可)。「**学外実習**」の単位を取れるケースあり教務とご相談を。
- ◇保険:学生は事前に期間中の保険に加入のこと(こちらで加入可/印鑑)。
- ◇申込、締切:住所(〒)、氏名、年齢、性別、電話(FAX,E-mail)、学校名(学部,学科)/学年、受講の動機、希望時期を明記、郵便・FAXで次の所へ。**6/8(必着)**だが、出来るだけ早く。
- ◆主催、問合せ:〒086-1151北海道標津郡中標津町川西8-23 TEL&FAX(0153)72-1333  
NPO法人道東動物・自然研究所/**道東野生動物保護センター**  
E-mail: info@morita-ah.com  
URL: <http://morita-ah.com/wildlife-education.html> ※申込書の取り出し可  
NPO法人道東動物・自然研究所/**道東野生動物保護センター**

# インフォメーション

## 総会・懇親会

### ◆第8回 NPO 法人 野生動物救護の会 定期総会

▽日時:5月30日(土) 12:30~13:30   ▽場所:自然環境保全センター レクチャールーム

### ◆懇親会 バーベキュー

▽日時:5月30日(土) 14:00~16:30(予定)   ▽場所:七沢森林公園

☆総会后、場所を移動して バーベキューをしながら皆さんで楽しみましょう♪  
バーベキューだけの参加もちろん大歓迎です!

## 講習会

### ◆野生動物救護ボランティア講習会

▽日時:6/20(土) または 21(日)   ▽場所:自然環境保全センター レクチャールーム

☆毎年恒例!今年も新たに野生動物救護ボランティアさんを募集し、野生動物救護に関する知識を学んでいただきます。1日の講習会を2回行います。

裏方ボランティアスタッフも募集中です!

## 衝突調査

### ◆秦野市立図書館衝突調査

▽日時 毎月最終金曜日 →今後の調査日は5月29日、6月26日、7月31日

▽場所 秦野市立図書館

☆野生動物救護の会「バードストライク研究会」では窓ガラスへの野鳥の衝突調査を一緒に行ってくれる方を随時募集しています。興味のある方は事務局までご連絡を!

## “救護の会 ブログ” 始まっています!

### ◆野生動物救護の会の活動の様子を楽しくご紹介!

日常のボランティア活動や、猛禽類の訓練風景(M project)、各種イベントのお知らせや報告などなど、随時更新しています。救護の会 HP トップページの「救護の会ブログ始めました!」のバナーをクリックしてご覧下さい♪

アドレスはコチラ→ <http://kanagawa-choju.sakura.ne.jp/index.html>



\* 詳細は当会ホームページをご覧ください \*

♪嬉しいお知らせ♪ 救護の会の会員さんである、中学1年生の春田千紘さんが、昨年 第29回和田傳文学賞 小学校4~6年生の部において、「私の夢は獣医」という作文で きらめき未来賞 を受賞されました。おめでとうございます! 作文の中では、自然環境保全センターでのボランティア活動の様子などが綴られています。受賞作は厚木市のHPで読むことができますので、是非ご覧ください。

♪ありがとうございます♪ 救護の会は皆さまのご寄付で運営されています。今までにご支援いただいた金額をお知らせします。【2007年¥270,063、2008年¥334,638、2009年¥584,458、2010年¥66,021、2011年¥34,661、2012年¥155,548、2013年¥106,092】 今後ともご支援の程よろしく願いいたします。

### ☆☆会員へのお誘い☆☆

当会は、ボランティアスタッフの協力と設営趣旨にご賛同いただきました皆様方の寄付によって運営されています。

私たちの活動を支えてくださる賛助会員も同時に募集しています。

★一般会員:どなたでもご参加いただけます(年会費 2,000円)

★学生会員:学生の方(年会費 1,000円)

★賛助会員:当会の活動にご賛同いただき寄付をしていただいた方  
年会費:法人一口 5,000円 個人一口 3,000円 一口以上

【振込先】 ゆうちょ銀行振替口座 : 00270-0-47040  
名義 : 特定非営利活動法人 野生動物救護の会

発行月:2015年4月 発行:特定非営利活動法人 野生動物救護の会 電話:0463-75-1830  
〒259-1306 神奈川県秦野市戸川1086番地の4 ホームページ:<http://kanagawa-choju.sakura.ne.jp/>  
編集者 表紙:平沼亜矢子 活動の現場:平沼亜矢子 渡り~鳥の不思議:片瀬亜姫  
足環 Project!!:渡辺優子・片瀬亜姫 2014年度活動報告・2015年度活動予定(案):佐藤幸太郎  
研修生の募集:平沼亜矢子 インフォメーション:神崎さつき